

竹の子会の基本目標

1. 人間形成への修練
1. 地域社会への奉仕
1. 会員相互の親睦



竹の子会会報

No.617

竹の子会総務委員会

令和4年5月12日

3月度例会 講師例会



教養委員会
委員長
村林 壮太

皆さん、こんにちは。教養委員長
の村林壮太と申します。

去る3月22日（火）に、大垣市
奥の細道むすびの地記念館多目的
室において、3月度例会（講師例
会）を開催しました。お客様本位
の葬儀を経営理念に掲げ、東証一
部上場を果たした株式会社ティア
代表取締役社長・富安徳久氏をお

招きし、講師の人生や仕事についての考え方から、
人材育成や経営者としてのあり方を学び、自身のス
キルアップにつなげることを目的として、「命の授
業 尽生（じんせい）と志事（しごと）」と題して、
ご講演いただきました。

今回開催した株式会社ティア富安徳久社長をお招
きした講師例会はもともと、9月講師例会として予
定していましたが、新型コロナウイルス感染症の動
向を鑑みて、開催が困難であると判断し、一度中止
とした講演でした。しかし、この講演をどうしても
実現したく、無理を承知で3月に延期していただき
たいと依頼したところ、快く承諾していただき、開

催実現にご尽力をいただきました。また、3月開催
も直前までできるか不透明ななか、委員会メンバ
ーはじめ関係者の協力のもと無事開催することが出来
ました。

小中高校の生徒を対象に命の尊さ、感謝の大切さ
を伝える「命の授業」と題した講演をはじめ、社内
外で年間150本を超える講演活動を行う富安社長の
講演は、両親から、「勉強しなさい」と言われたこ
とがありません。という話題からはじまり、「志を
持って仕事にあたる、尽くすために生きる」という
富安社長の元気と凄みに終始圧倒された講演でした。
私は経営者ではないですが、ものの考え方や人材育
成について今一度考えさせられるものがありました。
講演終了後の懇親会は、残念ながら実現できません
でしたが、時間の許す限り名刺交換の対応もしてい
ただき、よい例会になったのではないかと思います。

最後に、講師例会に参加していただいた皆様、ま
た企画運営に真摯に協力していただいた委員会メン
バーに心から感謝いたします。ありがとうございました。



第67期 委員長予定者挨拶



奉仕委員会
委員長予定者
山本 審哉

皆様こんにちは。大垣竹の子会
第67期奉仕委員長予定者の山本審
哉です。

大垣竹の子会3年目、初めて委
員長を経験させていただきます。

オーナーシェフとして飲食店を
経営しており、これまでは、なか
なか竹の子会には参加できず大変

心苦しい想いをしておりますが、仕事とのバランス
を見ながら今後もお付き合いさせて頂こうと思っ
ております。



総務委員会
委員長予定者
小島 裕則

皆様こんにちは。第67期総務委
員長を務めさせていただきます、
第60期入会の小島裕則です。総務
委員会は主体的な事業はありませんが会の運営を支えるためには、
なくてはならない大変重要な委員
会です。

僕が竹の子会に入会して、様々
な事業に参加させていただいたなかで、総務委員会
は、何をしているのかわかりませんでした。

しかし、2年目に役員会に参加するようになった
時、そこで初めて会をよりよいものにするための会
場準備、資料作成、議事録、PR、会計の姿を目の
当たりにしました。諸先輩の人柄、団結力、どうす
ればもっと素晴らしいものになるかを話し合う姿を
目の当たりにした時、本当の意味でこの会の素晴ら

さて、新型コロナ感染症が落ち着いてきていると
はいえ、まだまだ油断できない状況です。そんな中、
ウィズコロナでの交通遺児夏のつどいとクリスマス
会の事業計画をしなければいけません。交通遺児の
ご家族にどうすれば喜んで頂けるか、事業として円
滑に進められるような内容か、先輩方の過去の事例
を参考にさせて頂き、奉仕委員長を始めとし大垣竹
の子会全員で知恵を絞って考えていきたいと思います。

いろいろと至らない事もあるかと思いますがどう
か温かい目で見守って頂けるとありがたいです。

1年間宜しくお願い致します。

しさを知ることができました。

自分自身も諸先輩の皆様のように頼られ、楽しく
会話し、大いに盛り上げることができるようになり
たいと感じました。その時に思い描いた姿に近づけ
るように、助けていただけた諸先輩、同期、そして
竹の子会の仲間のために努力し、自分の受け持つ事
業だけではなく、竹の子会全体を盛り上げることが
できるよう頑張ります。

僕自身、事務仕事は得意ではなく体を動かすこと
の方が得意なのですが、野原会長予定者のスローガ
ンTRYをテーマに自分自身への挑戦、恩返しと思
いながら精一杯努めてまいります。

至らないところが多々あると思いますが、担当さ
せていただく職務を仲間と共に果たしたいと思いま
す。1年間どうぞよろしくお願い申し上げます。



第67期 委員長予定者挨拶



親睦委員会
委員長予定者
杉浦 慎也

皆さまこんにちは。第67期大垣竹の子会親睦委員長を務めさせていただく、65期入会の杉浦慎也です。コロナ禍もあり、なかなか会に参加する事が難しい中での2年間でした。今年は参加して大垣竹の子会の皆さんと携わっていければと思っています。

親睦委員会の最初の事業が総会懇親会であり、事業の始まりであると先輩方からお聞きし、委員長は自分で良いのだろうかと不安に思ったこともありま

した。皆さんに助言や、助けを求めたりすることもあると思いますが、暖かく受け止めていただけると幸いです。

総会懇親会、家族親睦会、卒業生を送る会、事業計画の進め方、委員会の進め方、右も左も分かりませんが、精一杯できることをしていこうと思っています。どうぞ1年間、宜しくお願い致します。



渉外委員会
委員長予定者
田中 慎也

皆様、こんにちは。この度、第67期渉外委員長を務めさせていただくことになりました、第65期入会の田中慎也です。大垣市青年のつどい協議会に出向するのは2回目になります。

また、水門川万灯流し実行委員会の事務局長として出向する事になりました。第66期でも水門川万灯流しに出向させていただきましたが、右も左もわからないまま終わってしまいました。しかし、経験することで得られた事、感じた事、達成した事、それは自分の成長につながりました。今まで生きてきて、人前に出る

のが苦手で、集団行動も苦手でした。でも、今はもっと前に出たいと思うようになりました。純粹に大垣市を盛り上げたいと思います。そして僕には目標ができました、「大垣市青年のつどい協議会の会長をやりたい」と思うようになりました。それはずっと忘れていた青春時代の心の中がぐっと熱くなる感覚に似ていました。竹の子会に入り、本当にいい経験をさせていただいています。入会して本当によかったと思っています。

悔いの残らないよう全力を尽くし、今日まで培った経験を生かし、大垣竹の子会、大垣市青年のつどい協議会の事業を盛り上げていこうと思います。



第67期 委員長予定者挨拶



教養委員会
委員長予定者
土川 大輔

皆様こんにちは。第65期入会の土川大輔です。この度67期の教養委員長予定者にご承認いただき誠にありがとうございます。3年目に委員長を抑せつかり、大変嬉しく思う一方でプレッシャーも感じます。1年目は親睦委員会、2年目は渉外委員会に配属され、特に2年目の渉外委員会は大変でした。大垣市青年のつどい協議会では、事務局員として、会のサポート、そして、各団体との交流、大変有意義な時間を過ごせました。67期は小さい頃から知っている野原会長の元スタートします。全力で、野原会長を支え、また、教養委員長として頑張りたいと思います。自分

のモットーでもある「何事も笑顔で楽しく、全力でやりきる」この事を意識し、楽しく67期を過ごしたいと思います。まだまだ経験も浅く周りに頼る事も多いかもしれませんが、自分の成長が、会の成長になるよう尽力したいと思います。最後に野原会長予定者と第67期竹の子会を盛り上げたいと思いますのでよろしくお願いします。一生懸命頑張りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いします。



5 6 月の予定



5月度例会(新入会員例会)

日 時：令和4年5月20日（金）
18：45～
場 所：青年の家 講堂

6月度例会(卒業生を送る会)

日 時：令和4年6月22日（水）
19：00～
場 所：大垣フォーラムホテル